



業務用空調機初*

ナノイーX 搭載



高効率と低環境負荷。
2つの願いを叶える「GHP」という選択。

NEW 特長・ラインアップ	1
室外機	29
NEW 4方向天井カセット形	39
2方向天井カセット形	49
1方向天井カセット形	53
高天井用 1方向カセット形	55
天井ビルトイン カセット形	57
ビルトイン オールダクト形	61
天井埋込形	65
天井吊形	67
天井形厨房用 エアコン	69
NEW 壁掛形	70
床置形	72
床置プレナム・ダクト形	73
ペリメーター用床置形・ 床置埋込形	79
1方向天井カセット形 電動弁外付けタイプ	81
壁ビルトイン形	83
直膨コイル付 外気処理ユニット	85
床置形ハイフレッシュ	89
天井埋込形 ハイフレッシュ	91
クリーンエアコン	93
室内機特注対応例	95
NEW ガスヒート ポンプチャラー	97
NEW 制御関連	103
別売品	135
設計・施工他	146

スマート&超高効率 ヒートポンプ

GHP X AIR II

GHPエグゼアII

※2016年9月時点、当社調べ。

スマート&超高効率 ヒートポンプ

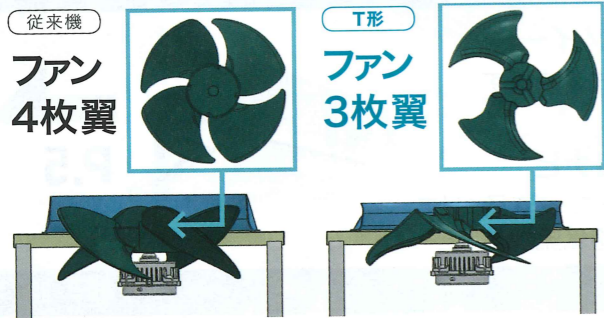
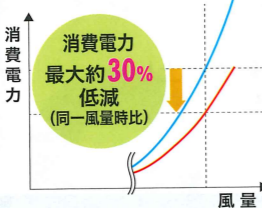
GHP X AIR II 従来機から年間運転

効率が向上し、さらに省エネ!

3つのポイントが進化! 従来機と比較し、大きく3つのポイントが

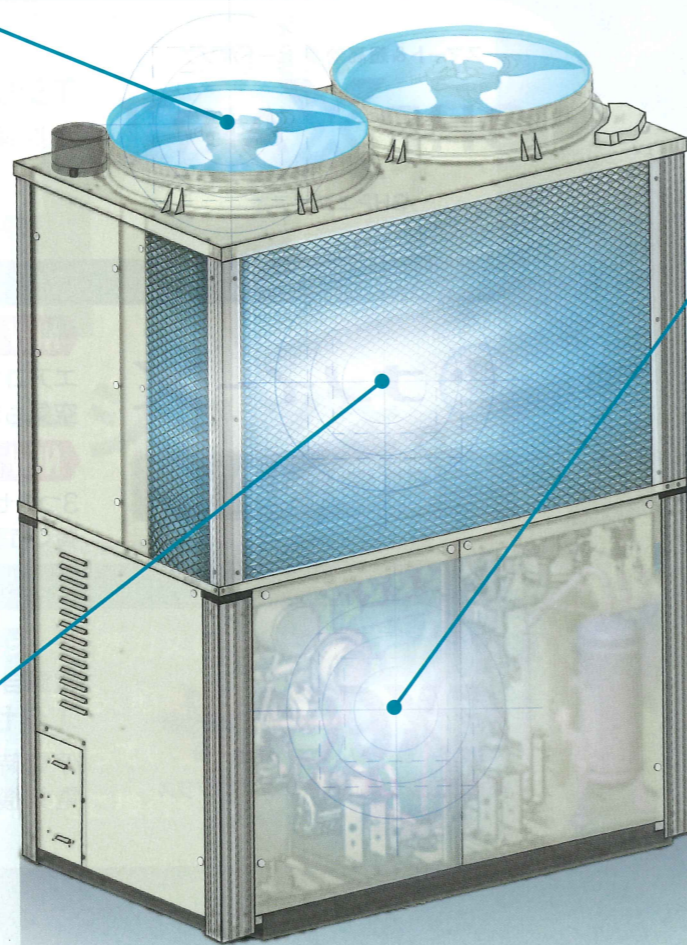
1 送風効率の向上

3枚翼の新形室外機ファンを開発。さらにシュラウド(プロペラの流路ガイド)形状を最適化したことにより、従来機比で同一風量時における消費電力を最大約30%低減しました。



2 熱交換器の高効率化

熱交換器をL字形に変更。同じ管体サイズで伝熱面積を約25%拡大させました。



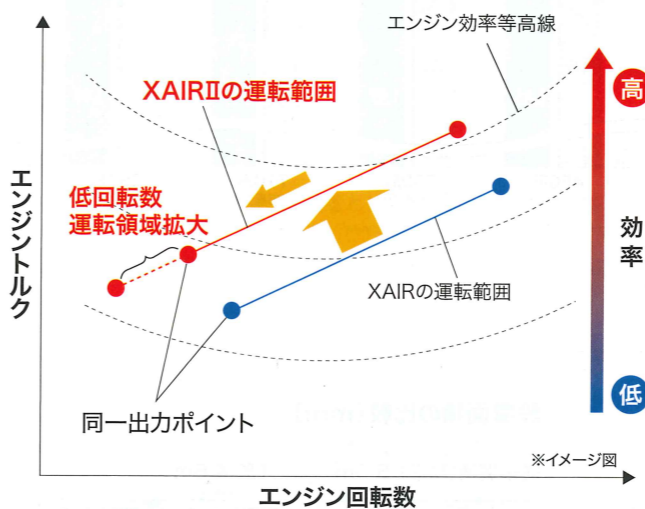
Tシリーズ/450~850形(16~30馬力相当)

進化!

3 低負荷領域の運転効率向上

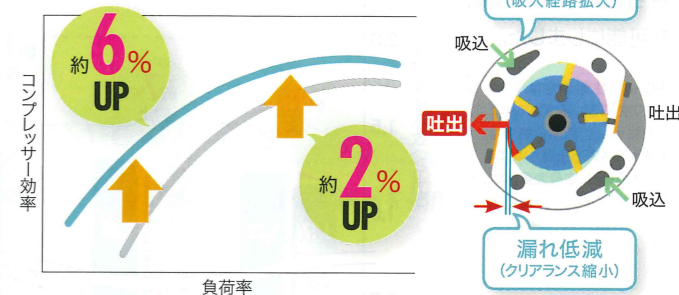
連続運転可能領域の拡大により、発停ロスを低減しました。また、実運転の多くを占める低負荷領域での運転効率の向上により、年間運転効率がさらに向上しました。

- エンジン**
- 低回転数側の運転領域拡大により、低負荷での連続運転可能領域を拡大
 - 出力ポイントを高トルク側にシフトさせ、エンジン効率を向上



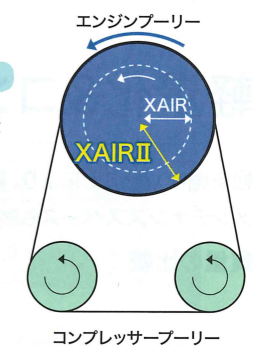
コンプレッサー

- クリアランス縮小による内部漏れ量低減により、低負荷・低回転領域のコンプレッサー効率を大きく改善。また、吸入経路拡大による吸入圧損低減により、高速・高負荷の効率も改善
- コンプレッサー容量を最適化



プーリー

- エンジンプーリーの大径化により、エンジン回転数に対するコンプレッサー回転数比を最適化



Q GHPエグゼアとは?

A 「GHPXAIR」の「X」は、「究極の効率」や「無限の可能性」を、「AIR」は「快適な環境」、「快適な空調」、「AIR conditioner=空調システム」の意味を持ちます。そして、「GHP」と「AIR」を合わせることで(掛け算の「x」)によって、お客様によりよい「空調」と「環境」を提供する次世代の「超高効率ガスヒートポンプエアコン」であることを表現しています。

※商標「エグゼアII」及びロゴは、東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社の登録商標です。

GHP X AIR



人にも環境にも配慮した空調なんだね!



年間運転効率がさらに向上!

3つのポイントが進化したことで、年間運転効率が向上。

